

知っていますか？医療連携室 円滑な退院に向けお手伝い

病気になる、病気そのものへの不安のほかに、生活面でもさまざまな不安や問題が起ります。医療連携室では、その不安を少しでも軽減できるようお手伝いをしています。

突然のケガや病気でやむを得ず入院治療となることがありますが、治療やリハビリテーションの内容によって入院期間は異なります。

匠瑛市民病院では、国の定

めた病院の機能分化により、急性期の治療が終了すると長期入院はできません。しかし、患者さんの家族にとっては、「この状態で家に連れて帰るのはちょっと心配」「退院と



介護保険制度についての説明を行うソーシャルワーカー（医療相談員）。医療連携室では医療福祉全般にわたる相談を受け付けている

住まい・生活支援が包括的に確保される体制）を念頭に、患者さんやその家族の退院に関する心配事、不安事を聞き一緒に考えてくれるために、入院時から看護師やソーシャルワーカー（医療相談員）が病室へ伺っています。自宅退院に不安がある患者さんに対しては、次の医療機関や施設を紹介しています。

医療連携室では、自宅退院を希望される人、転院や福祉施設への入所を希望される人を問わず、円滑な退院準備が進むようにスタッフが一丸となって取り組んでいます。お気軽にご相談ください。

《医療連携室》

相談時間：月～金曜日（祝日除く）9時～16時

※事前に連絡をいただくことで待ち時間なく対応いたします（急患・予約優先）。

《回復期リハビリテーション病院》

主に、脳梗塞や脳出血などの脳血管疾患、大腿骨骨折などの治療後で、集中的にリハビリテーションを行うことで日常生活動作の回復が見込まれる人向け

《療養型病院》

主に、急性期の治療は終了したものの注射や点滴、酸素吸入、経管栄養などの医師や看護師による医療行為が継続する人向け

《介護老人保健施設》

主に、自宅で生活することを目標に、期間限定で生活リハビリテーションを継続したい人向け

シリーズ 地域医療

<2> 事例 | 在宅医療

地域医療に関するトピックスを連載するコーナーの第2回。今回は、地域医療とはどのようなものか、一つの事例を紹介して説明します。

高齢者が病気を患い入院し、退院することが決まったものの要介護状態にあるとします。ここで、希望する介護保険施設への早期入所が難しい場合、自宅療養を希望する場合、主治医や病院スタッフ、ケアマネージャーが、本人と家族の希望を確認し情報交換を行い、「療養計画」を検討します。次に、この療養計画を基に、

福祉用具レンタル会社、訪問介護や訪問看護などの担当者、病院スタッフ、本人やその家族が集まり、担当者会議を開催します。この会議で確認、修正された療養計画を基に、自宅での療養が始まります。自宅療養中は、ケアマネージャーが相談窓口となっており、住み慣れた地域での暮らしを支えてくれます。

これが、在宅医療を例にした、高齢者を地域全体で支える地域医療の進め方です。次回は、「自宅での『みどり』について紹介します。

参加者 キッズナースの ふれあい看護体験

“かわいいナース”に変身!!

匠瑛市民病院では「やさしい心を育てよう」をキャッチフレーズに、今年も「キッズナースのふれあい看護体験」を実施します。参加する子どもたちにはかわいい白衣を貸与します。電話で市民病院まで申し込みください。



配膳のお仕事を体験

日時…7月23日（土）10時30分～13時30分 対象…おおむね4歳～15歳の男女（保護者の見守り参加可） 定員…15人（申し込み順） 参加費…【子ども】無料（軽食準備あり）【保護者】500円（昼食代） 申し込み…4日（月）9時から申し込みを受け付け、定員に達し次第締め切ります（申し込み時に身長を伝えてください）。

※このページに関する問い合わせは市民病院 ☎72-1525へ

子宮がん検診を受けましょう

20歳以上の女性を対象に、子宮がん集団検診(子宮頸部細胞診検査)を下表の日程で実施します。

受診票が届いていない人で検診を希望される場合は、下記までお問い合わせください。

◆子宮がん集団検診の日程

| 実施日 | 場所 | 対象地区(目安) |
|---------|----------|---------------------|
| 7月3日(日) | 保健センター | 平日受診できない人 |
| 11日(月) | 野栄福祉センター | 野田 |
| 12日(火) | | 【午前】栄 【午後】共興 |
| 27日(水) | 保健センター | 【午前】中央 【午後】匠瑳 |
| 28日(木) | | 【午前】豊和 【午後】豊栄 |
| 8月1日(月) | | 【午前】椿海 【午後】飯高・吉田 |
| 2日(火) | | 【午前】須賀 【午後】平和 |

受付時間…【午前】9時20分～11時【午後】13時～14時30分
※対象地区は目安です。都合の良い日に受診できます。

問 健康管理課 ☎73-1200

◆第1回「こころと栄養」
第1回のテーマは「こころと栄養」です。心穏やかな日々を送るため、食事も少しだけ気に掛けてみませんか。イライラに効く食材や食卓の囲み方など、精神科のエキスパート栄養士が教えてくれます。

日時：7月12日(火) 13時30分～15時50分 場所：藤田病院
◆今後の開催予定
毎回、専門講師が講演します。興味のあるテーマに自由に参加することができます。

◆第1回「こころと栄養」
第1回のテーマは「こころと栄養」です。心穏やかな日々を送るため、食事も少しだけ気に掛けてみませんか。イライラに効く食材や食卓の囲み方など、精神科のエキスパート栄養士が教えてくれます。

(匠瑳市八日市場ホ3292番地) 講師：管理栄養士・常世田春代さん 定員：50人 ※事前に下記までお申し込みください。

「こころの健康」について考えてみよう

全5回のセミナーを開催

市では、7月から11月にかけて、「こころの健康」について話題のテーマを取り上げる全5回のセミナーを開催します。自分のこと、家族のこと、友達のことなど、理解を深め、大切にしていけるためのヒントを見つけてみましょう。

きあとを考えよう」
第3回：9月13日(火)「これって依存症？」
第4回：10月11日(火)「怒りのコントロールを目指そう」
第5回：11月8日(火)「知っていますか発達障害」
※会場は、第2～4回は藤田病院、第5回は市民ふれあいセンターです。

申問 福祉課障害福祉班 ☎73-0096

国保特定健診 後期高齢者健診

今月は個別健診で受診できません。健康チェックのため年に一度、必ず受診しましょう。

問 健康管理課 ☎73-1200

健康運動教室(はつらつ教室) ※申し込み不要

場所/日 ①八日市場公民館/14日(木) ②のさかアリーナ/26日(火) 受付 13時～13時30分

対象 市内在住で健康づくりをしたい65歳以上の人
持物 汗拭きタオル・飲料水・室内用運動靴(②のみ)

問 高齢者支援課 ☎73-0033

成人健康相談

今月はありません。
※次は8月25日(木)の予定です。

問 健康管理課 ☎73-1200

給食センターからこんにちは No.38

トマトとズッキーニのスープ



材料(4人分)

トマト40g ズッキーニ60g ウィンナーソーセージ40g タマネギ80g ホウレンソウ40g コーン20g コンソメ小さじ1 塩小さじ1/4 こしょう少々 オリーブ油適量 水600ml

旬のおいしい野菜を使った「トマトとズッキーニのスープ」を紹介します。トマトの赤色とズッキーニの緑色が鮮やかなスープです。

作り方

- ①トマトはさいの目、ズッキーニは厚めのいちょう、ソーセージは輪切り、タマネギは細切り、ホウレンソウはゆでて3cmの長さに切っておく。
- ②鍋にオリーブ油を熱し、ソーセージ、タマネギ、ズッキーニの順に軽く炒める。
- ③②に水を加えて煮立てたら、残りの食材と調味料を入れ仕上げる。

ヘルシーな学校給食を ご家庭で再現してみませんか

栄養価(1人分)

エネルギー41kcal たんぱく質2.3g
脂質1.6g カルシウム14mg 食塩相当量1.0g

給食献立(5月25日(水)小学校)



ミルクローレルパン・トマトとズッキーニのスープ・洋風卵焼き・ポテトリヨネス・牛乳・バイリン・ブルーベリージャム

問 学校給食センター ☎70-2210